

日時 8月13日(木) 天候 曇り
 球場 明治神宮野球場 第2試合 準々決勝
 審判 球審: 田中 塁審: 高橋憲 茂木 清水

長崎県立佐世保工業高校 対 宮城県貞山高校
 試合時間 1時間34分 備考

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
佐世保工業	西九州・長崎	0	0	0	0	0	0	0	0	1							1	0	1
貞山	南東北・宮城	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	1	1

佐世保工業		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
1	三	谷川 晃節	4	0	0	0	一飛			中飛			中飛		二失					
2	遊	尾上 拓郎	4	0	0	0	三邪						中飛		二ゴ					
3	一	筒井 剛	3	0	0	0	左飛			三振			中飛							
4	中	門 源太	3	0	0	0		捕邪				右飛		右飛						
5	捕	永田 迅人	3	0	0	0		投飛				投飛		三振						
6	投	太田 一矢	3	0	0	0		投飛				三邪		三邪						
7	二	片岡 光士郎	1	0	0	0			三振											
7	二	村山 真彦	2	1	0	0						投ゴ			四球					
8	左	尾崎 善之	2	0	0	0			三ゴ				二飛		投犠					
9	右	辻 健人	3	0	0	0			三振				三振		三振					
合計			28	1	0	0	残塁: 1 併殺: 0													
備考																				

バッテリー

投手
太田 一矢

捕手
永田 迅人

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
太田 一矢	9	32	1	4	3	0

貞山		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9					
1	中	須田 舜	3	0	0	0	捕邪		三振	投飛										
1	打 右	遊佐 晃平	1	0	0	0								遊ゴ						
2	三	名村 嘉洋	3	0	1	0	死球		右安			中飛		三振						
3	一	森口 恵太	3	0	0	0	中飛		三ゴ			四球			左飛					
4	遊	増田 和貴	3	0	0	0	四球				二飛		遊ゴ		右飛					
5	右 中	伊藤 勝真	4	0	0	0	三振			遊ゴ			三ゴ		捕飛					
6	投	瀬戸 将吾	3	0	0	0		遊飛		捕邪			左飛							
7	左	川崎 航	2	0	0	0		遊ゴ			打妨		二ゴ							
8	捕	平田 泰盛	2	0	0	0		三振			投犠			捕ゴ						
9	二	堀越 洸	3	0	0	0			投飛		投飛			三失						
合計			27	0	1	0	残塁: 5 併殺: 0													
備考																				

バッテリー

投手
瀬戸 将吾

捕手
平田 泰盛

投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
瀬戸 将吾	9	29	0	6	1	0

戦評

貞山瀬戸、佐世保工業太田、両エースの先発で始まった準々決勝は、8回まで両チームともスコアボードに『0』が並び、息詰まる投手戦になった。均衡を破ったのは9回表の佐世保工業。8回まで貞山瀬戸の前に一人の走者も出せず完全に抑え込まれていたが、この回先頭、途中から二塁の守備に就いていた7番村山が、カウント2 - 3から四球を選びこの試合初めての走者。続く8番尾崎がきっちり二塁に送る。9番辻が三振に倒れ二死二塁となり、1番谷川の初球で二塁走者村山が果敢に三盗成功。谷川の放った痛烈な打球が貞山二塁手の敵失を誘い貴重な1点が佐世保工業に入る。その裏、3番から始まる貞山の攻撃を、佐世保工業太田が三人で打ち取り、虎の子の1点を守り切って準決勝進出を決めた。佐世保工業の太田は9回1安打無失点の快投。貞山瀬戸も8回まで完全試合ペース。結局9回を投げきり無安打1失点のすばらしいピッチングであった。貞山打線は1回と8回に三塁まで走者を進めたが、あと一本が出ず涙を吞んだ。試合時間、1時間34分の見応えのある引き締まった準々決勝であった。